

審査結果報告書

2024年1月19日

主査 氏名 伊藤 康史



副査 氏名 高橋 あい子



副査 氏名 市倉 加奈子



副査 氏名 横山 美佐子



1. 申請者氏名：水戸 陽子

2. 論文テーマ：幼児期の語彙発達に関する調査研究
—理解語彙と表出語彙の品詞別の様相—

3. 論文審査結果：

本邦においてまだ基礎的研究が不十分である、言語発達の遅れの早期発見およびその指導支援における効果測定の指標を見出すための貴重な研究に関する論文である。

本論では、申請者らの20年前の研究をさらに発展させた、この度の調査研究の成果について論じており、対象者数も232名と多く、計画の方法と内容は、国際的な評価に耐えうる水準に達していると評価できる。また研究倫理についても十分に理解され、それを遵守されていた。

申請者は、研究を推進する上で多くの研究協力者と適切なコミュニケーションをとり、研究を推進させてきたことが窺われる。そして、この度の研究の成果から、さらなる発展を進めていく明確な展望を有しており、この領域を牽引していく研究者として大いに期待される。

論文及び口頭発表は論理的でわかりやすく構成されていた。

本論文は、北里大学大学院医療系研究科の博士論文の基準を十分に満たしていると判断する。